

巻頭言	初めての全体同窓会 大同窓会 「上高祭～みはるかすくに～」	岩崎 哲朗 (高校20期)	1
ひと	ジャズピアノ & ポーカリスト	今村 直子 (高校18期)	2
	彫刻家	柚野 朝男 (高校18期)	5
	在京大分中学・大分上野丘高校同窓会事務局	塩月 良子 (高校27期)	8
高校部会	60周年記念大会		11
在校生のページ			33
在京大分中学・大分上野丘高校同窓会報告			46
部会だより			47
	(大中・第一高女・第二高女・碩友会・高校)		
文芸部OBだより		真田宣八洲 (高校1期)	69
陸上部OBだより		中杉 實 (高校12期)	70
野球部OBだより		藤田 安元 (高校11期)	71
高校同窓ゴルフ大会開催			72
全体理事・評議員会会議録 (平成20年度)			73
高校部会理事・評議員会会議録 (平成20年度)			74
同窓会役員名簿			75
編集雑感			81

## 表紙の言葉

高校三期 佃 哲男

秋が深まるにつれて、大分県の自然の風景は美しさを増して来ます。とりわけ、六郷満山と言われる国東半島一帯の秋の色彩は、誰もが絵筆をとってみたくなり、またカメラに収めたくなるものがあります。私の所属する油絵教室の仲間も、キャンバスを抱えて、国宝「富貴寺」まで足を運びました。紅葉や黄葉にやさしく包まれる「富貴寺」を真正面から描く人が多いですが、私はやや斜めから描くことを試みました。このころ、デッサンの時点から中々むずかしく、指導の先生から何度も直しをさせられたものでした。その時、改めて神社佛閣を描くことの難しさを身にこめい感。また、1号から28号までの表紙はすべて名だたる方たちの作業をお願ひして来ましたが、今回、私のアマチユアの作品を載せて貰う機会を得て、まさに面映い気持ち一杯です。駄作ではありますが、故郷大分を偲ぶ一助にでもなれば幸いです。